

Excel 2019 クイックマスター応用編 追補情報

Microsoft Office 更新プログラムの適用状況によるバージョンの違いや、ライセンスの種類、解像度等の環境設定によって、コマンドの名称や画面の見え方等が本書に記載のものと異なる場合がございます。本書に沿ってアプリケーションを操作する際に、記載の内容と異なる箇所がございましたら、適宜読み替えて学習を進めてくださいますようお願いいたします。

本書の発行後、アプリケーションの更新によって変化のあった箇所を以下に掲載いたします。以下の内容は、Excel 2019 で 2020 年 1 月に検証したものです。

■ スタート画面・Backstage ビュー・ウィンドウの表示に関すること

- ・ スタート画面リニューアル
- ・ Backstage ビューリニューアル
※操作手順にも変更あり
旧：[ファイル] タブをクリックすると、Backstage ビューの [情報] または [開く] が表示される
新：[ファイル] タブをクリックすると、Backstage ビューの [ホーム] が表示される

■ リボン・ボタン等の表示に関すること

- ・ リボン上の各グループ右下にあるダイアログボックスや作業ウィンドウなどを開くボタンのデザイン変更
- ・ リボン上のボタンの一部に表示される「▼」のデザイン変更
- ・ リボン上のボタンの大きさの変化（文字+アイコンのボタンがアイコンのみになるなど）
- ・ 新しいボタン・グループ

■ コンテキストタブの表示に関すること

パッケージ版の Office 2019 では、一時コンテキストタブの表示が変更されたのち、再度元の表示に戻りました。

①基本編第1版発行時 (2019年4月)	②応用編第1版発行時 (2019年8月)	③2020年1月時点
[グラフツール] の [デザイン] タブ	[グラフのデザイン] タブ	[グラフツール] の [デザイン] タブ
[グラフツール] の [書式] タブ	[書式] タブ (グラフ)	[グラフツール] の [書式] タブ
[ピボットテーブルツール] の [分析] タブ	[ピボットテーブル分析] タブ	[ピボットテーブルツール] の [分析] タブ
[ピボットテーブルツール] の [デザイン] タブ	[デザイン] タブ (ピボット テーブル)	[ピボットテーブルツール] の [デザイン] タブ
[スライサーツール] の [オプション] タブ	[スライサー] タブ	[スライサーツール] の [オプション] タブ
[タイムラインツール] の [オプション] タブ	[タイムライン] タブ	[タイムラインツール] の [オプション] タブ
[テーブルツール] の [デザイン] タブ	[テーブルデザイン] タブ	[テーブルツール] の [デザイン] タブ
[ピボットグラフツール] の [分析] タブ	[ピボットグラフ分析] タブ	[ピボットグラフツール] の [分析] タブ
[ピボットグラフツール] の [デザイン] タブ	[デザイン] タブ (ピボット グラフ)	[ピボットグラフツール] の [デザイン] タブ
[ピボットグラフツール] の [書式] タブ	[書式] タブ (ピボットグラフ)	[ピボットグラフツール] の [書式] タブ

※Office365版では、2020年1月時点でも②の表記のままです。

■ アイコン等のデザインに関すること

- ・ Excel を含む Office アプリケーションや Windows 標準アプリケーションのアイコンおよびファイルのアイコンのデザイン変更

■ その他の変更箇所

区分	該当箇所	変更内容
コマンド名	p.193 7-2 マクロの実行 MEMO 「●セキュリティレベルについて」	旧：[セキュリティセンター] ダイアログボックス 新：[トラストセンター] ダイアログボックス

※最新の追補情報はウイネットホームページ (<https://wenet.co.jp>) で公開しております。

[商品カテゴリー] → [Microsoft Office] → [2019] を選択し、該当書籍の詳細ページをご確認ください。

株式会社ウイネット